就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名	カラーズ
住 所	大垣市静里町304-2
電話番号	0584-71-6561

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	0	45
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		点

①80点 ②70点 ③55点 ④45 点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ)生産活動		
①前々年度及び前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額以上	0	
②前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額以上		40
③前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額未満		
④前々年度及び前年度において 生産活動収支が利用者に支払う賃金の総額未満		点

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

項目

5点

5点

0点

0点

0点

20点

労働時間

生産活動

多様な働き方

地域連携活動

支援力向上

	(皿)多様な働き方(※)		
0	①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
	就業規則等で定めている	0	
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
0	②利用者を職員として登用する制度	·	
	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	0	
	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	·	
	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
0	④フレックスタイム制に係る労働条件	•	
	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	0	35
0	⑤短時間勤務に係る労働条件		30
	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	0	
	⑥時差出勤制度に係る労働条件		
	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
0	⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	0	
	⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
	小計 (注1)	9	点

(注1) 8以上:35点、	6~7:25点、	1~5:15点

事業所番号	2112101023
管理者名	田中 祐三子
対象年度	令和4年度(R4年4月1日~R5年3月31日実績)

	(IV) 支援力向上(※)		
0	①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
耄	。 参加した職員が1人以上であった		
耋	参加した職員が半数以上であった	0	
0	②研修、学会等又は学会誌等において発表		
-	1回の場合	0	
2	2回以上の場合		
0	③視察・実習の実施又は受け入れ		
	どちらか一方のみの取組を行っている	0	
	いずれの取組も行っている		
0	④販路拡大の商談会等への参加		
-	- 1 回の場合		
2	2 回以上の場合	0	35
0	⑤職員の人事評価制度		33
	人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する 制度を設け、全ての職員に周知している	0	
	<u>⑥ピアサポーターの配置</u>		
t	ピアサポーターを職員として配置している		
	⑦第三者評価		
	・ 過去3年以内の福祉サービス第三者評価を 受審しており、結果を公表している。		
	⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等	1	
	・ 郡道府県知事が適当と認めるISOが定めた 現格その他これに準ずるもの認証を受けている		
	小計 (注2)	8	点
(※) 任意	歌の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:	25点、1~	·5:15点

(V) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	0	10 点
1事例」	以上ある場	合:10点

30点 40点

20点

15点

15点

点数

45点

25点

25点

25点

10点

70点 80点 45 40 40点 35点 35

35

10

35点

合計		
165	点	/200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績Ⅰ~Ⅳ)

			(I)労働時						
前年度(4年度)			(1))	IRI					
雇用契約を締結していた全ての 利用者における延べ労働時間	42, 340	時間	雇用契約を締結していた延 ベ利用者数	9, 391		利用者の1 均労働時間		5	時間
			(Ⅱ)生産活	動					
前々年度(R3年度)			71 m * (= ++) + / f ^		7				
生産活動収入から経費を除いた額	39, 223, 792	円	利用者に支払った賃金総額	38, 405, 903	円	収支		817, 889	円
前年度 (4年度) 生産活動収入から経費 を除いた額	42, 576, 665	m m	利用者に支払った賃金総額	38, 433, 514		収支	4	l, 143, 151	m m
C PART TO LOC			(皿)多様な働	き方	<u></u>				
前年度(●年度)における実績	漬(全体表「(Ⅲ)多様な(動き方」の名			バある」と	選択した場合	に実績を記載	i)	
①免許・資格取得、検定の受核			者を職員として登用する					- -及び服務規律	t
◎免許・資格取得、検定の受			として登用した人数	1 名		当勤務を行		24 O'111413776 FF	0 名
に関する制度を活用した人数	0 名		名は雇用継続期間が6月に	<u></u>					
	00	◎ うち ※登用	名は前年度末日まで雇用組 <i>1</i> - ロ	¥続している ☑			:●月●日/ 計務)・●用	~●月●日 ∮●分~●時●	사
制度の活用内容: OOC		勤務用				内容:	000	1071 Or10	
000)	就業							
		職務四	内容: 軽作業						
④フレックスタイム制に係る	労働条件	⑤短時	間勤務に係る労働条件		⑥時急	色出勤制度	に係る労働	条件	
◎フレックスタイム制を活用した	.人数 1 名	◎短時	間勤務に従事した人数	2 名	◎時差	出勤制度	を活用した	人数	● 名
*実施した期間:R4年4月1日~	-R5年3月31日	※実施	した期間:4月1日~3月3	1日	※実施	した期間:	●月●日	~●月●日	
就業時間(コアタイム):8時45			寺間(短時間):8時45分~10	時45分				時●分~●時	
職務内容: 洗浄・荷道	重び等 ニーニー	職務四	内容: 軽作業		**********		の場合): ●	時●分~●時	●分
		ļ			相以 化为	内容:	000		
				tr-cs					<u>-</u>
⑦有給休暇の時間単位取得又 ◎時間単位取得を活用した人数	1 名		休暇等の取得に関する 休暇等を取得した人数	0 名					
◎計画的付与制度を活用した。		O 130 7F3	FINAL 47 C 4X N 0 7 C 7 5 X	V 11					
※取得した制度「有給休暇の問	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		した内容: 000						
計画的付与制 取得した期間:4月1日~3月3		取得し就業	」た期間:●月●日~● 寺間: ●時●分~●						
取得日数・時間 1日 2時間		職務四		µ d ● / J					
					(※)当	核制度等を活.	用した任意の	1名の実績を記載	
#5			(Ⅳ) 支援力						
前年度(●年度)における実績									
①研修計画に基づいた外部研修 ◎研修計画を策定している			、学会等又は学会誌等、学会等又は学会誌等(実施又は受		
◎研修計画を束足している ◎研修実施回数 外部 9回/	グリング (内部 3回) インドラ (内語 3回) (内語		、子云寺又は子云応寺に している回数	- あいて 1 回	**********		察・実習の実 ・実習を受け		✓
対象職員数	18 人		学会等名 就労継続支持		***********	的事業者名		t会社0KBパート:	
うち研修受講者数	10 人	実施		15 日		3/参加者数		月 2日	2 人
※研修名 就労支援部会 研修講師 高橋 達也(障害		※学会 掲載F	<u></u>	日		事業所名 ∃/参加者数		ェルピア羽島 月 17日	2 人
実施日·受講者数 R5年1				- 取り組みについて		-, 22-12			
④販路拡大の商談会等への参	ħn	(5)職員	の人事評価制度		<u></u> ജെ	アサポータ	一の配置		
◎販路拡大の商談会等への参			の人事評価制度を整備し	ている 🔽			を配置して	いる	
		h	人事評価制度を周知して					害者ピアサポート研修	多」
	スマッチング 続支援連絡会岐阜		価制度の制定日 4 価制度の対象職員数	年 4月 1日 18名		を講してい _・ 期間 ▲F	る]●日~●)	R A D	<u> </u>
	25 日	h	画前及の対象職員数 給・昇格を行った者	10 名	就業		10 Ll ~ 0)	704	
		当該人	事評価制度の周知方法		職務	内容(000		
内容 製品説 商品紹	171		入社時・研修等						
	121	218	入社時・研修等 〇が制定したマネジメン	・ト規格等の認証等					
(7)第三者評価(◎)前年度末日から過去3年以			入社時・研修等 ○が制定したマネジメン ○が制定したマネジメン						
⑦第三者評価	为に	⊚IS	Oが制定したマネジメン	/ h					
⑦第三者評価 ◎前年度末日から過去3年以 福祉サービス第三者評価を	内に 受けている □ ● 日	◎ I S 規格 ※認証:	Oが制定したマネジメン Oが制定したマネジメン 等の認証等を受けている を受けた日 ● 月	у Г					
⑦第三者評価 ◎前年度末日から過去3年以 福祉サービス第三者評価を	内に 受けている □ ● 日	◎ I S 規格 ※認証:	○が制定したマネジメン ○が制定したマネジメン 等の認証等を受けている	у Г					

R5 年 3 月 31 日

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	カラーズ
住 所	大垣市静里町304-2
電話番号	0584-71-6561

事業所番号	2112101023
管理者名	田中 祐三子
対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所 ワカミヤ商会 大垣営業所

実施日程 令和4年4月1日から

令和5年3月31日

実施した生産活動施設がい就労の概要・利用者数等仕入

組立・納品・運搬・検査・検品・納品等

<目的>

- ・地域連携活動の狙いとして、地域産業の一躍をになう。
- ・地域の人達と関わりをもつことにより、障害に対する 理解が得られ、活動の幅が広がり、就労への第一歩 に繋がる。

<成果>

- ・企業との信頼関係を築く事ができた。
- ・活躍の場が広がる事により、本人の自信に繋がった。
- ・会社に出入りする方へ自主的に挨拶ができるようになった 課題
- ・仕事内容の見極めと選択。

<活動の様子>









連携先の企業等の意見または評価

評価

指導を受け、黙々と行っている様子が伺えます。

少しづつ作業内容を覚え、自身で判断して作業をしている姿に成長を感じます。

自分の製作物の数を間違えないように確認したり、メモに取って報告できています。

より一層、生産能力の向上に向け、連携を強化していければと思います。

連携先企業名 ワカミヤ商会様	担当者名	川添様
----------------	------	-----